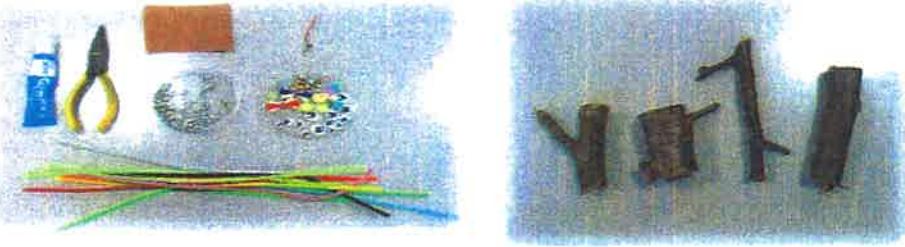


## もりのおはなしキー ホルダー

ね ら い	枝をさわったり見つめたりすることを通して、木の特徴や温かみを感じる。自然物を人や生き物に見立てることや想像をふくらませることを楽しむ。
時 間	1 時間
費 用	100 円（1 個）
対 象	幼児～小学校 4 年生
可 能 人 数	40 人程度
場 所	多目的ホール、創作の館、キャンプ場
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・枝（下穴をつけたもの）</li> <li>・サンドペーパー</li> <li>・ペンチ</li> <li>・ヒートン</li> <li>・ストラップ</li> <li>・油性ペン</li> <li>・かざり（目玉・モール・リボンなど）</li> <li>・ボンド</li> </ul> 
展 開	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 用具の準備</li> <li>2 集合、人数確認</li> <li>3 作り方の説明、注意事項、用具の配布</li> <li>4 創作開始             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 枝を選ぶ</li> <li>(2) サンドペーパーで磨く。</li> <li>(3) ヒートンを付ける。</li> <li>(4) 油性ペンで絵や文字を描いたり、かざりをボンドでつけたりする。</li> <li>(5) ストラップを付けて完成。</li> <li>(6) 作品を主人公としたお話を考える。</li> </ol> </li> <li>5 後始末と用具の返却</li> <li>6 まとめ（作品を主人公とした【もりのおはなし】を語り合う）</li> <li>7 解散</li> </ol>
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指でヒートンを付けづらいときには、ペンチを使う。ヒートンをペンチで持って枝を回してねじ込む。</li> </ul>

1 枝をひとつ選ぶ



2 サンドペーパーでみがく。



3 枝についた穴にヒートンを付ける。



★ 指で付けづらいときは、ペンチを使う。

ペンチで付けるときは、ヒートンをペンチで持って枝を回す。

4 ペンで色をつけたり、かざりをボンドでつけたりする。(かざりは5つまで)



5 ストラップをつけて完成。(作品を主人公としたお話を語り合って楽しむ)

